

三 海況今状況

海況因致工本日後七時より大崎市中央河川橋
 二枚より大隈鉄工所及官室北端大隈洗倉一ト
 標榜之演説倉々用キ多ク駐血水三十二度七
 字横暴ト官室 攻撃ニテ 或四丈九気勢ヲ揚ケ
 多閉倉後ハ怒之成ヲ揚知ニ通子退散也
 (六月十九日報)

11622
 1/125

前報

大正五年六月十八日

(大隈 存)

大隈鉄工所多蔵續報

一、廿七日(増)

多蔵本部ニ幹部員約三千名集會
 在記事項ヲ 議決、印刷上能存元ヲ要スリ

一、五等身大隈鉄工所環工一用の要和ヲ對テ、今此の
 回先加アリスル日、是影後、一人迄開ス

二、五等身は金同、同志の概を能はシ決死の應援を
 由ル

大正五年六月十七日

大隈鉄工所多蔵團